仇花夕榮
競
全四冊
板元
錦森堂
上
遠へ13
1981

年々歳々彰毛処の冊子ハ千變元量にして唐山の倭國の故事、彼方
や此方やと飜案て人情世態義理仁慈か子様方のち伽草。善をべ
勧め惡をば懲し。作者ゲ老婆の心々舊ゝ。然ハまこと見ぬ唐山の
事を撰らべ亦こゝ珍らしき説話ゆゝとせんや。倭國鬼坂東子水
道の水で育ゝ陰よ気だかり強き阿部川茶。とても別儀やゝ極揃の側へ
もよ ね趣向も芦久保化香のうす紙見許して春の日永の聴ふり覚ゝ。
番茶まゝよ元製法とれ評判ゲさゝべ。サテ有がゝ〳〵り牛〳〵

松亭主人戯題

津の國兵庫
高林屋勘六が女児
興美
風
兵庫の酒肆
伊丹屋
水次郎

邦のぢ
ゆみぐま
星月判官の息女
かぐや姫

兵庫の絹商人
高林屋
勘六
星月の蕃中
保土田矢九郎

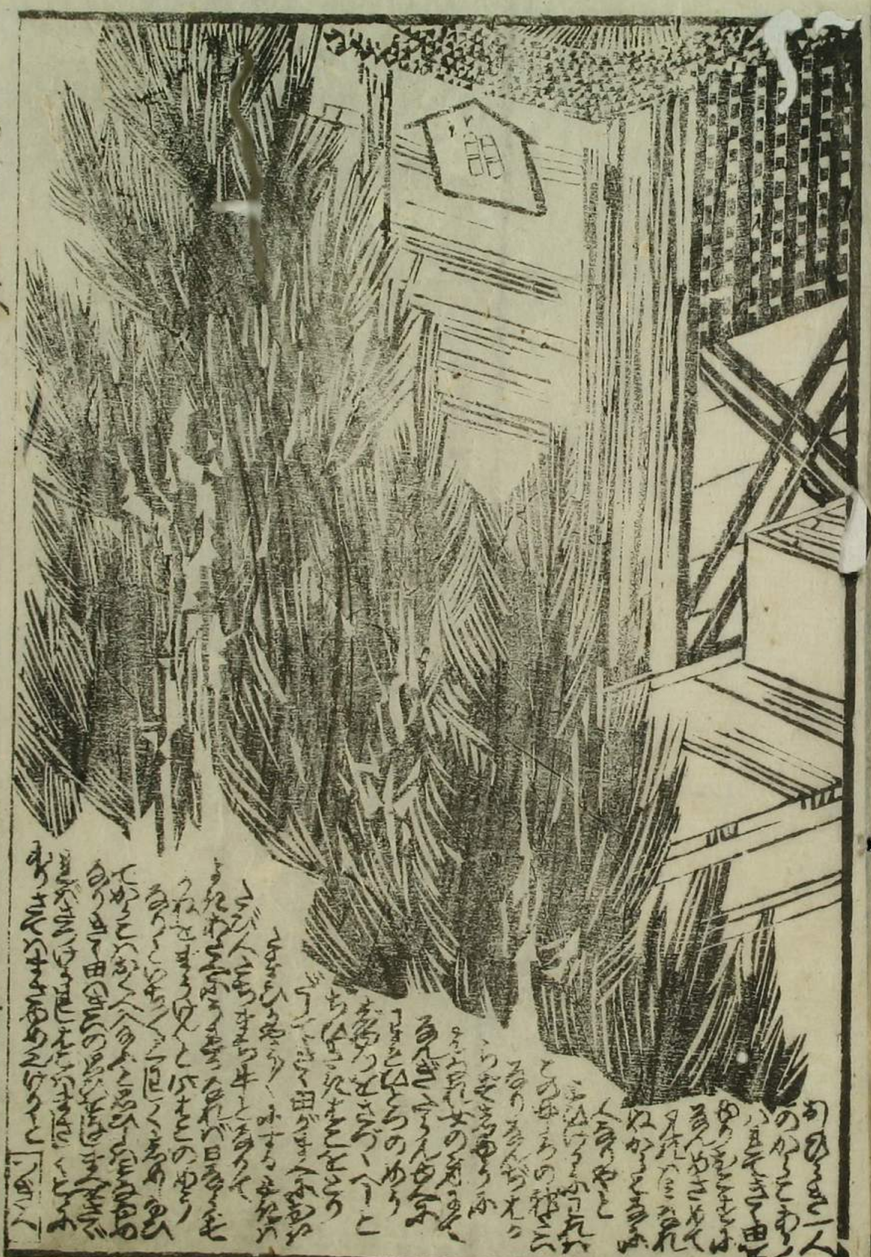
勘六が妹娘
敦子

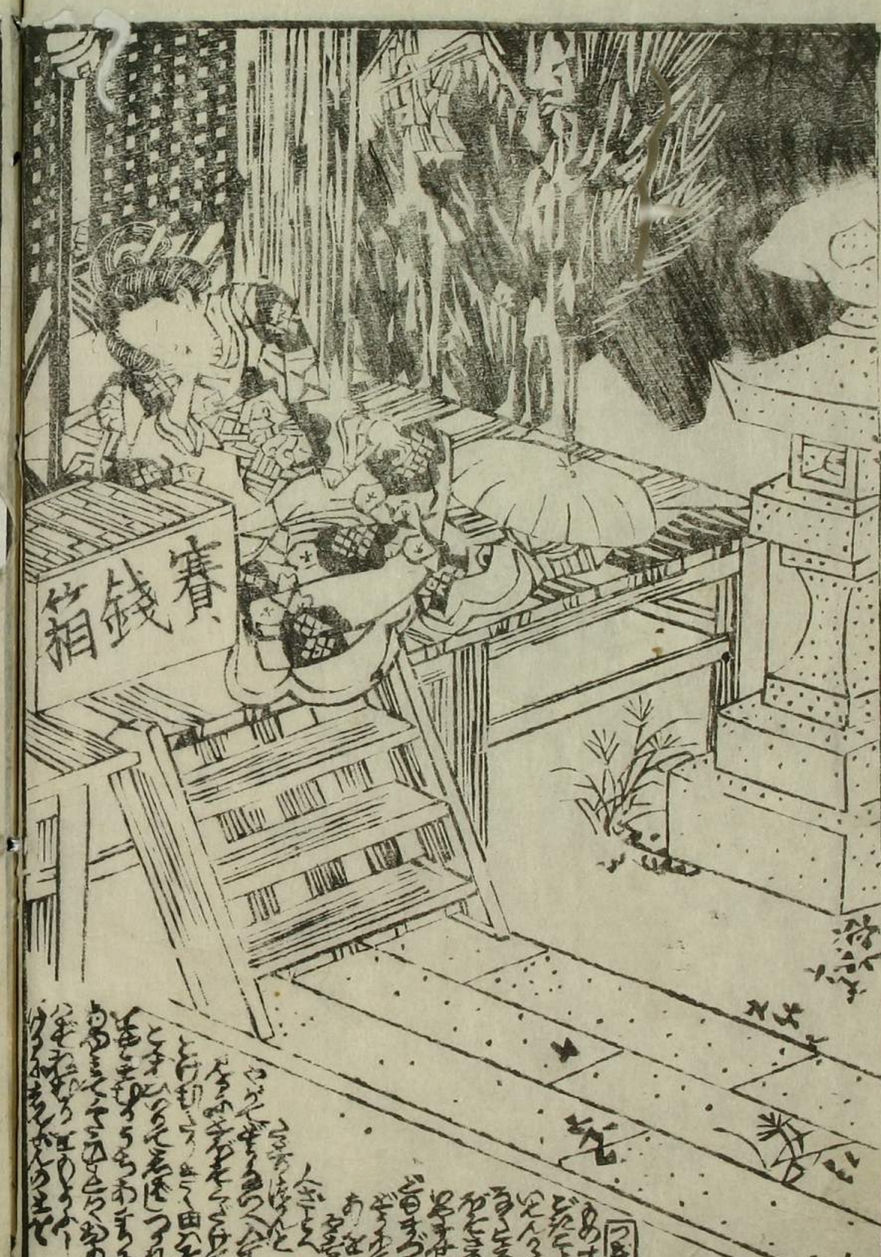
沖

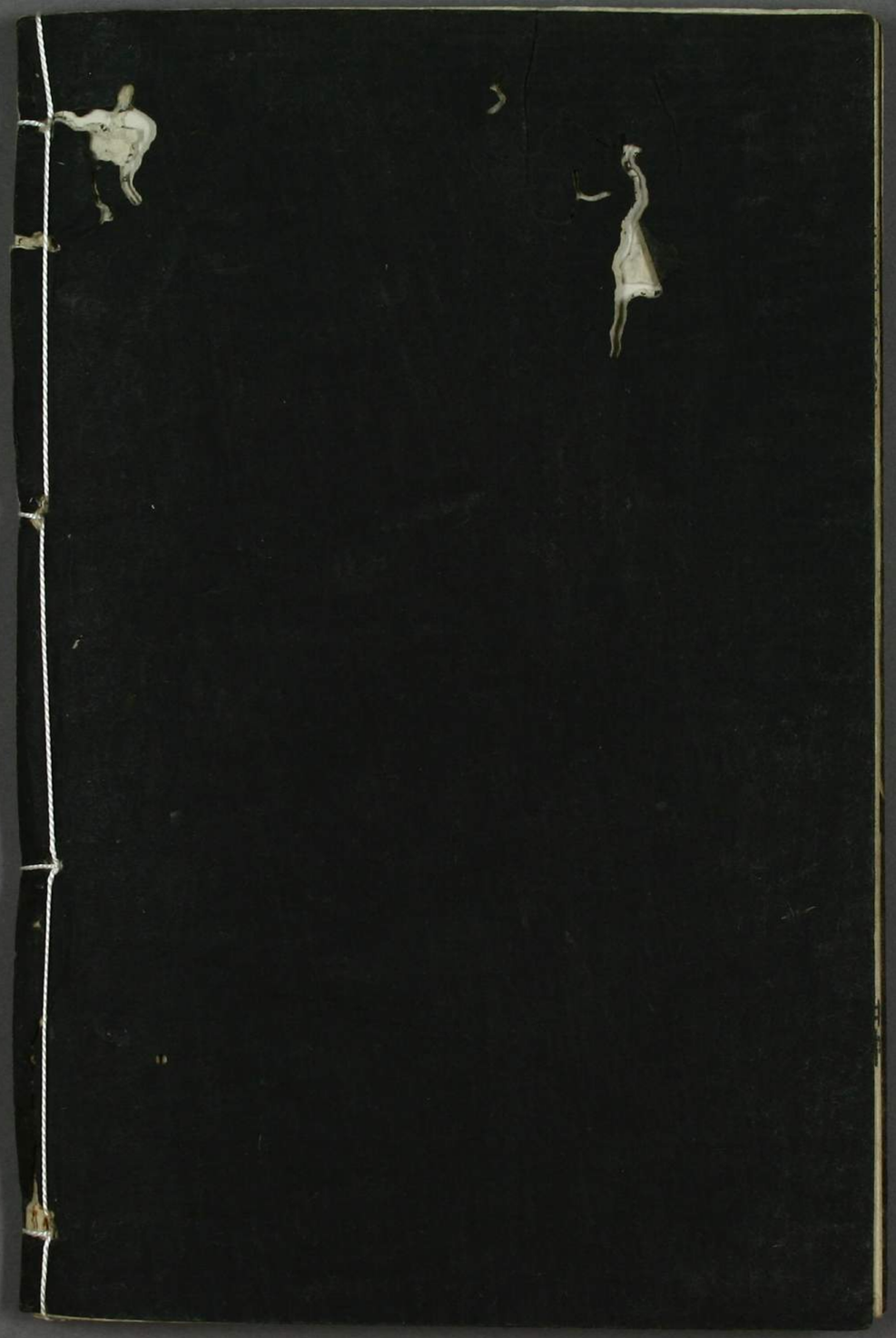
貞房画　金水作

下
板元

十四
十五




賽銭箱

松亭金水作

震齋貞房画